

当初設計

2025年度

## 川口中幹線水路

福山市 川口町二丁目 地内

### 川口中幹線水路修繕工事(ゼロ市債)実施設計書

工 事 概 要	当初設計
	<p>工事延長                    L=40.0m</p> <p>水路工 暗渠排水            L=40.0m</p> <p>舗装工 上層路盤           A=40.0m<sup>2</sup></p> <p>舗装工 表層                A=40.0m<sup>2</sup></p>

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、川口中幹線水路修繕工事（ゼロ市債）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

#### 第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

#### 第6節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

### 第2章 施工条件

#### 第1節 施工時期・時間の制限

- ・時間 : 9:00～16:00（作業可能時間）
- ・上記によりがたい場合は別途協議すること。

#### 第2節 工事支障物件

- ・調査項目：水道管位置確認
- ・調査時期：工事施工前に協議を行い、必要に応じて試掘を行うこと。
- ・提出書類：受注者は、工事着手に先立ち、水道管、ガス管、その他の地下埋設物の調査を行い、施工による不測の事態に対処するため、各管理者（水道管の場合は監督員）に誓約書を提出すること。

#### 第3節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

#### 第4節 交通誘導警備員

- 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

## 第5節 建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

### 1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

### 2 再生資源利用計画書

### 3 再生資源利用促進計画書

(2)工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

### 1 再生資源利用実施書

### 2 再生資源利用促進実施書

### 3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

## 第6節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

## 第7節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

## 第8節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

### 第3章 その他

#### 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

#### 第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

#### 第3節 ゼロ市債を活用しての工事における支払いについて

##### 1. 本工事における請負代金の支払いについて

- ・本工事において、各会計年度における請負代金の支払い限度額は次のとおりとする。

2025年度（令和7年度） 金0 円

2026年度（令和8年度） 全額

前金払について、請負代金額の10分の4の金額を2026年度（令和8年度）に全額を支払うものとする。

発注者は、予算上の都合その他の必要があるときは、上記の支払い限度額を変更することができる。

- ・部分払いを請求できる回数は次のとおりとする。

2025年度（令和7年度） 0 回

2026年度（令和8年度） 福山市契約規則第15条で定めた回数

# 総括情報表

頁0 -0001

変更回数	0	
適用単価地区	70 福山市	
単価適用日	00-08.01.01(0)	
諸経費体系	9 公共(011015~ )	
	当世代	前世代
諸経費工種	04 道路改良工事	
工事費端数区分	01 千円未満切捨	
週休補正区分	00 補正なし	
施工地域・工事場所区分	03 市街地(DID補正)	
契約保証費区分	03 計上しない	
前払支出割合区分	00 補正なし	
軽油区分	00 一般軽油使用	
復興補正区分	00 補正なし	
I C T 補正区分	00 補正なし	

# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
水路修繕工事	1	式			レベル1
土工	1	式			レベル2
作業残土処理工	1	式			レベル3
作業残土処理	1	m3			レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離15.0km以下(11.0km超)	32	m3		00	単第 0 -0001号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる					
投棄料 粘性土	32	m3		00	
水路工	1	式			レベル2

# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工	1	式			レベル3
床堀		m3			レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	32	m3			00 単第 0 -0002号表
埋戻		m3			レベル4
機械併用埋戻(小規模土工)	16	m3			00 単第 0 -0003号表
埋戻土 処理土	16	m3			00 単第 0 -0006号表
暗渠工	1	式			レベル3
暗渠 【規格】		m			レベル4
暗渠排水管 100(有孔管)	40	m			00 単第 0 -0008号表

# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート削孔 150mm以下	1	孔		00	単第 0 -0013号表 レベル2
構造物撤去工	1	式			レベル3
構造物取壊し工	1	式			レベル4
舗装版取壊し 【舗装種別・舗装厚】		m <sup>2</sup>			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	41	m		00	単第 0 -0015号表
舗装版破碎積込(小規模土工)	40	m <sup>2</sup>		00	単第 0 -0016号表
殻運搬・処理 【殻種別】		m <sup>3</sup>			レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)	1.2	m <sup>3</sup>		00	単第 0 -0017号表
処分費 「処分費等」の取扱いによる					

# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	2.8	t			00
舗装工	1	式			レベル2
アスファルト舗装工	1	式			レベル3
上層路盤 【材料種別・規格】		m <sup>2</sup>			レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	40	m <sup>2</sup>			00 単第 0 -0018号表
表層 【材料種別・規格】		m <sup>2</sup>			レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当たり平均仕上厚30mm	40	m <sup>2</sup>			00 単第 0 -0019号表
仮設工	1	式			レベル2
水替工	1	式			レベル3

# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ排水		日			レベル4
水替工(小口径)ポンプ設置・撤去工 口径50mm_排水量0m <sup>3</sup> /h以上7m <sup>3</sup> /h未満	1	箇所		00	单第 0 -0020号表
ポンプ運転	3	日		00	单第 0 -0021号表
安全費	1	式			レベル3
交通誘導警備員B	8	人		00	
直接工事費					
共通仮設費率 分額					
共通仮設費計					
純工事費					

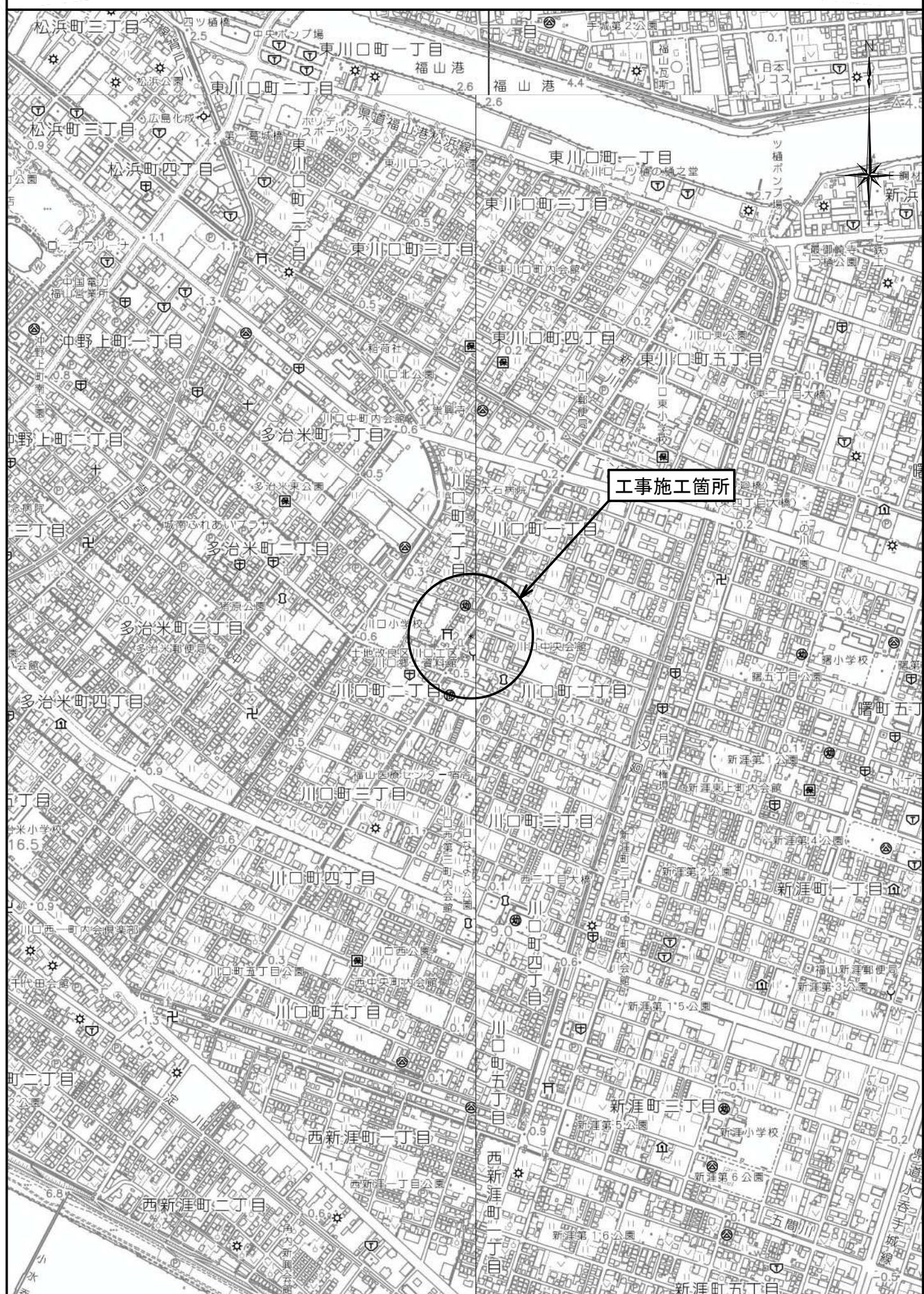
# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0007

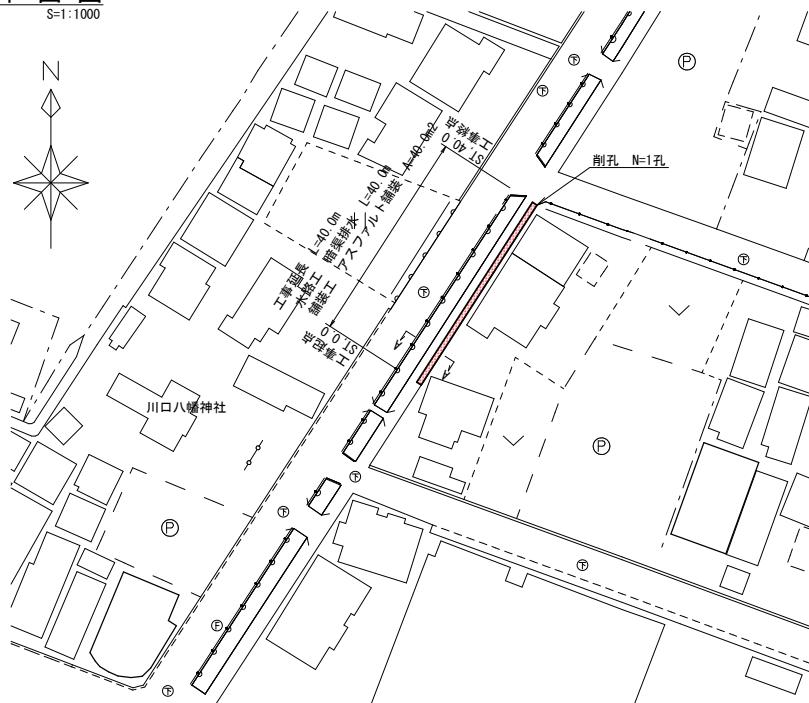
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率 分					
一般管理費計					
**工事価格計**					
**消費税相当額計**					
**請負工事費計**					

# 位 置 図 S=1/10,000



平面図

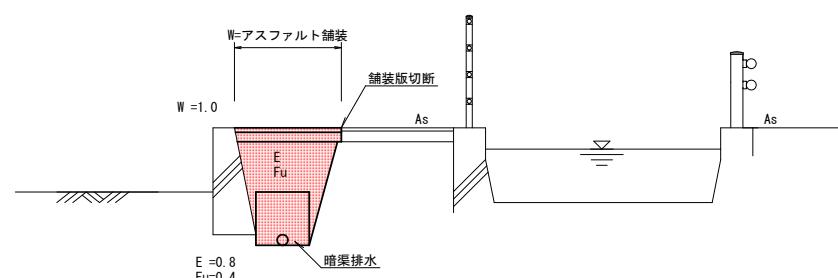
S=1:1000



標準横断図

S=1:50

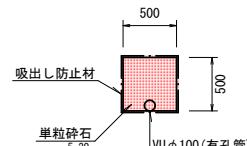
【A-A】



構造図

S=1:50

## 暗渠排水



数量表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
単粒碎石	5-20	2.5m <sup>3</sup>	
暗渠管	VUφ100(有孔管)	10.0m	
吸出し防止材	t=10mm	20.0m <sup>2</sup>	

【数量表】

工程	種別	細別	規格	計算式	設計数量	積算数量
水路工事						
	土工					
		粘土運搬処理	粘性土・運搬距離L=15km以下	0.8×40.0	32.0	32m <sup>3</sup>
	水路工					
		床掘り	小規模土工	0.8×40.0	32.0	32m <sup>3</sup>
		埋戻し	タンバ	0.4×40.0	16.0	16m <sup>3</sup>
		埋戻土	処理土	0.4×40.0	16.0	16m <sup>3</sup>
		暗渠排水管	φ100(有孔管)	-	40.0	40.0m
		コンクリート削孔	φ150以下	-	1.0	1孔
	構造物撤去工					
		舗装版切断	As舗装 t=150以下	1.0×40.0	41.0	41m
		舗装版破砕積込	小規模土工	1.0×40.0	40.0	40m <sup>2</sup>
		搬運搬	As搬 運搬距離L=5.0km以下	40.0×0.03	1.2	1.2m <sup>3</sup>
		処分費	アスファルト搬	40.0×0.03×2.35	2.8	2.8t
	アスファルト舗装工					
		上層路盤	RM-30 t=100	1.0×40.0	40.0	40m <sup>2</sup>
		表層	再生密粒度As13mm t=30	1.0×40.0	40.0	40m <sup>2</sup>

設計年月 : 2026年1月

図面番号	1/1	縮尺	図示
工事名	川口中幹線水路修繕工事(ゼロ市債)		
種別	平面図・標準横断図・構造図		
水路名	川口中幹線水路		
工事箇所	福山市川口町二丁目地内		
	福	山	市

## 【 参 考 図 書 】

# 施工単価表

頁0 -0008

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) SPK25040002  
 機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03% 材料構成比: 8.72% 市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0001号表

1 m3 当り  
 標準単価: 7,642.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=48 距離15.0km以下(11.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> ) D=2 DID区間有り		

# 施工単価表

頁0 -0009

床掘り

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0002号表

1 m3 当り  
標準単価: 2,247.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

## 機械併用埋戻(小規模土工)

## 施工単価表

单第 0 -0003号表

頁0 -0010

# 施工単価表

頁0 -0011

機械投入(バックホウ)

SPK25040007

単第 0 -0004号表

土砂  
機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り  
標準単価: 1,827.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m <sup>3</sup>	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m <sup>3</sup>		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

埋戻(人力)

砂・砂質土

# 施工單価表

单第 0 -0005号表

頁0 -0012

10

1

当たり

## 施工単価表

頁0 -0013

单第 0 -0006号表

1 m3 当り

埋戾士

## 处理十

# 施工単価表

頁0 -0014

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.0km以下(4.5km超)

機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03%

SPK25040002

材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0007号表

1 m3 当り

標準単価: 3,654.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=24 距離5.0km以下(4.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.1m <sup>3</sup> ) D=2 DID区間有り		

## 施工單価表

頁0 -0015

单第 0 -0008号表

10 m 当り

暗渠排水管

100(有孔管)

## 機械併用埋戻(小規模土工)

# 施工単価表

单第 0 -0009号表

頁0 -0016

## 施工単価表

頁0 -0017

单第 0 -0010号表

10 m3 当り  
考

## 埋戻(人力)

粘性土・礫質土

# 施工単価表

頁0 -0018

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 51.18%

SPK25040093

VU有孔管 呼び径100(114×3.1)

材料構成比: 48.82%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0011号表

1

m

当り

標準単価:

837.8500

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
VU有孔管 呼び径100(114×3.1)	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCH0103 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=83 VU有孔管 呼び径100(114×3.1) I=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

頁0 -0019

吸出し防止材設置

SPK25040117

單第 0 -0012号表

合纖不織布 t=10mm 9.8kN/m

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

22.12%

材料構成比: 77.88%

市場単価構成比: 0.00%

1 m2 当り

標準単価:

1,026.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	18.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合纖) 厚10mm, 強度9.8kN/m	77.88%		不織布(合纖) 厚10mm, 強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1 合纖不織布 t=10mm 9.8kN/m					

コンクリート削孔  
150mm以下

## 施工単価表

单第 0-0013号表

頁0 -0020

100 孔 当り  
考

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.33	人			0.7*4.76
特殊作業員	4.76	人			1*4.76
普通作業員	4.76	人			1*4.76
コア採取器運転 コア採取器 50~150mm	4.76	日			单第 0-0014号表 1*4.76
コアボーリング用 ダイヤモンドビット 150長70mm	2.5	個			
コアボーリング用 コアチューブ 150長250mm	1.0	本			
コアボーリング用 アダプター 150長80mm	0.5	個			
諸雑費	1	式			
* * * 合計 * * *	100	孔			
* * 単位当り * *	1	孔			
A=1 150mm以下					

# 施工單価表

頁0 -0021

单第 0 -0014号表

1 日 当り  
考

コア採取器運転

コア採取器 50 ~ 150 mm

# 施工単価表

頁0 -0022

舗装版切断

アスファルト舗装版

機械構成比: 15.05% 労務構成比:

SPK25040307

アスファルト舗装版厚15cm以下

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0015号表

1

m

当り

標準単価 :

700.4400

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

## 施工單価表

頁0 -0023

舗装版切断

アスファルト舗装版

機械構成比： 15.05% 勞務構成比：

SPK25040307

アスファルト舗装版厚15cm以下

58.43% 材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

单第 0 -0015号表

1

1

当り

700.4400

# 施工単価表

頁0 -0024

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

單第 0 -0016号表

機械構成比: 20.13% 労務構成比: 71.97% 材料構成比: 7.90% 市場単価構成比: 0.00%

1 m2 標準単価: 1,747.0000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m <sup>3</sup>	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m <sup>3</sup>		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

# 施工単価表

頁0 -0025

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 20.25%

労務構成比: 71.03%

SPK25040155

DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)

材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0017号表

1

m3

当り

標準単価:

4,751.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=22 運搬距離5.0km以下(4.5km超)		

# 施工単価表

頁0 -0026

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.66% 労務構成比: 69.96%

SPK25040238

RM-30

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0018号表

1

m2

当り

標準単価:

920.8100

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m <sup>3</sup>	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m <sup>3</sup>		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30~0mm 小型車割増し	23.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

# 施工単価表

頁0 -0027

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

RM-30

SPK25040238

單第 0 -0018号表

機械構成比: 4.66% 労務構成比:

69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

1 m2 当り

標準単価:

920.8100

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0028

表層(歩道部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.46% 労務構成比:

SPK25040247  
1層当たり平均仕上厚30mm

材料構成比: 47.35%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0019号表

1 m2 当り

標準単価: 2,244.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.31%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg	0.08%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	41.40%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

頁0 -0029

表層(歩道部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

機械構成比: 0.46% 労務構成比: 52.19%

SPK25040247

1層当たり平均仕上厚30mm

材料構成比: 47.35%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0019号表

1 m2 当り

標準単価: 2,244.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.10%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスコン(13) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当たり平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当たり平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当たり平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

## 施工単価表

頁0 -0030

单第 0 -0020号表

# 1 箇所 当り 考

## 水替工(小口径)ポンプ設置・撤去工

口径50mm 排水量0m<sup>3</sup>/h以上7m<sup>3</sup>/h未満

## 施工単価表

頁0 -0031

单第 0 -0021号表

1 日 当り  
考

ポンプ運転

## 機-16\_発動発電機運転

ガソリン2kVA

# 施工單価表

单第 0 -0022号表

頁0 -0032

1 日 当り  
考